

宮崎工場の操業40周年記念祭開催
■住友ゴム■
住友ゴム工業は、宮崎工場（宮崎県都城市）の操業40周年記念祭を開催したと発表した。40周年を祝う記念式典のほか、熊本地震へのチャリティーパークなどを実施。社員とその家族など約2千人が参加した。宮崎工場は乗用車用、トラック・バス用タイヤなどを生産、1976年に操業を開始。また、自然環境保護活動など、地域に密着した社会貢献活動を積極的に行っていている。

障がい者の雇用創出に向け業務提携

■横浜ゴム■

横浜ゴムは、社会福祉法人プロップ・ステーション（竹中ナミ理事長）と業務提携し、障がい者の自立と社会参画、就労の促進や雇用の創出に向けた取り組みを開始したと発表した。重度の障がい者でも在宅で働く仕組みを導入することで雇用を支援する。同社は2012年に特例会社ヨコハマアサポートを設立し、知的障がいを中心的に雇用し、製造所内での清掃や緑化活動を委託している。今後も障がい者雇用の課題解決に積極的に取り組む。

予約駐車場シェアサービス開始

■パーク24■

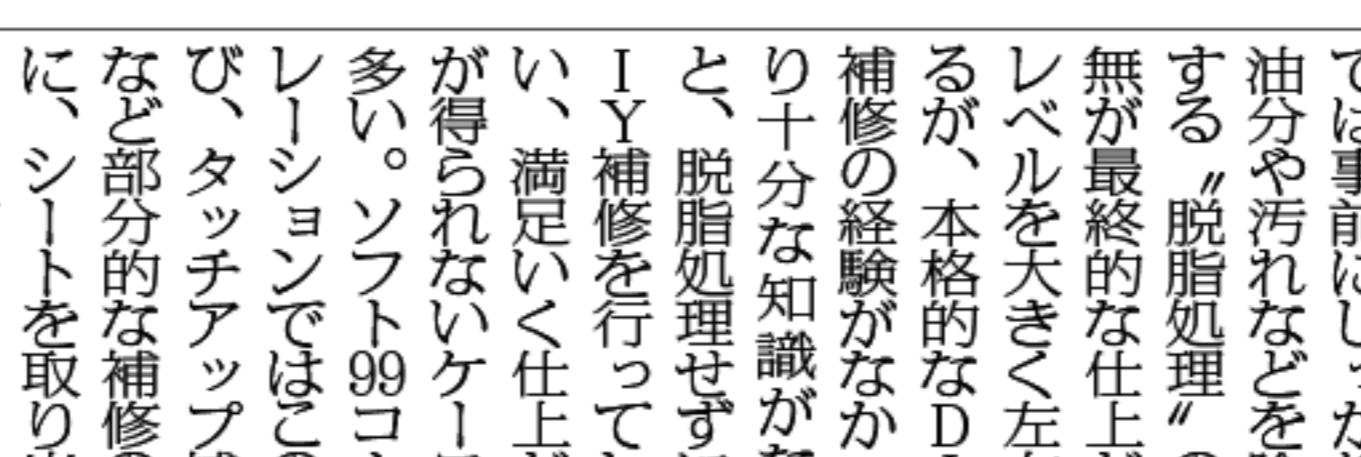
パーク24は先ごろ、シェアリングエコノミー型の駐車場サービス「B-Times（ビ・タイムズ）」を開始したと発表した。東京都や大阪府などの大都市を中心に2千台分を用意。同社が運営する月極駐車場の一部や企業の遊休土地を活用する。カーシェアリングサービスとの連携やキャンペーンを実施して、利用者の拡大につなげる。

トレンド ア・ラ・カルト

ZENSEKI



災害対応 SSS関連3社が出演



水素イシペンサの展示により前回に引き出した雪氷のブース

次世代自動車への取り組みをアピールした自立のブース

災害対応に焦点を絞ったタツノのブース

搭載したダブルラインの屋外を

水検知機能な多数の空室装置を

搭載したダブルラインの屋外を

搭載したダブルラインの屋外を